



# 新たな取り組みにチャレンジしています

フードバレーとがち



## 小田新紀

音更町(現在幕別町)  
NPO法人幕別礼内スポーツクラブ  
小学校教員として14年間働いた後に、生きがいとは何かを考え、教員を退職して幕別町に総合型地域スポーツクラブを設立。  
クラブマネージャーとして活躍する一方、平成27年に幕別町議に当選。

## 地域スポーツクラブを核にし、スポーツによる地域コミュニティづくりをすすめます!!

### ■スポーツとともに、食と音楽と自然を楽しむ「場」を創出します!

この調査研究で「スポーツは食と音楽とともにある」と強く感じました。スポーツをする人だけに限らず、地域住人の誰もが気軽に立ち寄り、話やお茶、時にはアルコールをたしなめる憩いの場となるような「場」を創り出します。

### ■地元民間企業との共働体制を図り十勝の魅力在全国に発信します!

企業の皆様と連携共働により、十勝の食材を取り入れたスポーツの場を創出し、全国3000以上の総合型地域スポーツクラブ関係者含む、多種多様な方々にSNSを利用しながら共有していきます。

## いまの課題は?

■現在、日本には部活動の他、スポーツ団体が数多く地域に存在しますが、構成する人たちは同年代、同性など境遇の近い人たちで、コミュニティ全体の活性化になりにくい状況です。

■このような中、スポーツというコンテンツを通して、多世代多目的での交流をしてコミュニティを広げることにより、地域活性化が実現できると考えています。

「地域スポーツクラブ」とは、多世代・多目的・多思考という特徴を持ち、地域住民が自主・主体的に運営するスポーツクラブです。



## チャレンジ実現に向けた研究内容は?

スポーツが生活に身近なイギリス・オランダ・ドイツで、どのようにしてスポーツが生活に根づいているのか、各国の日常を調査研究しました。



このクライミング場は、廃工場を再利用して作られたものです。これによりコストの削減をしつつ、カフェでは収益を上げていました。

どんなスポーツ施設にも、カフェや音楽があり、来る人が楽しめるように工夫がされていました。



フランクフルトの屋内サッカー場。外観は落書きをされた倉庫のような感じですが、中にはサッカーコートが3つもありました。

オランダの国立博物館前のスケートリンク。フィギュア用やホッケー用など、様々な種類があり、リンク横にはカフェがありました。楽しい音楽が鳴り響いていることで、みんな心の底から楽しんでいるようでした。



フードバレーとがち推進協議会の支援(十勝人チャレンジ支援事業)を活用して、以下のテーマで調査研究を行いました。

【テーマ】 地域スポーツクラブを核とした地域コミュニティづくりとスポーツ産業の発展

### 十勝人チャレンジ支援事業とは?

新たな取り組みにチャレンジする人を支える事業。単なる視察旅行ではなく、自身の経営課題を再認識し、その課題解決のために何が必要か調査研究を行い、実践していくものです。